





広島大学病院・市民公開講座

○テーマ

「乳幼児期の心の傷とストレス適応力」

とき／平成16年5月29日(土)午後 1:00～3:00

ところ／広島大学病院 広仁会館2F 大会議室

入場料／無料

定員／150名(先着順)

○プログラム

講演1 子供の心の発達における課題

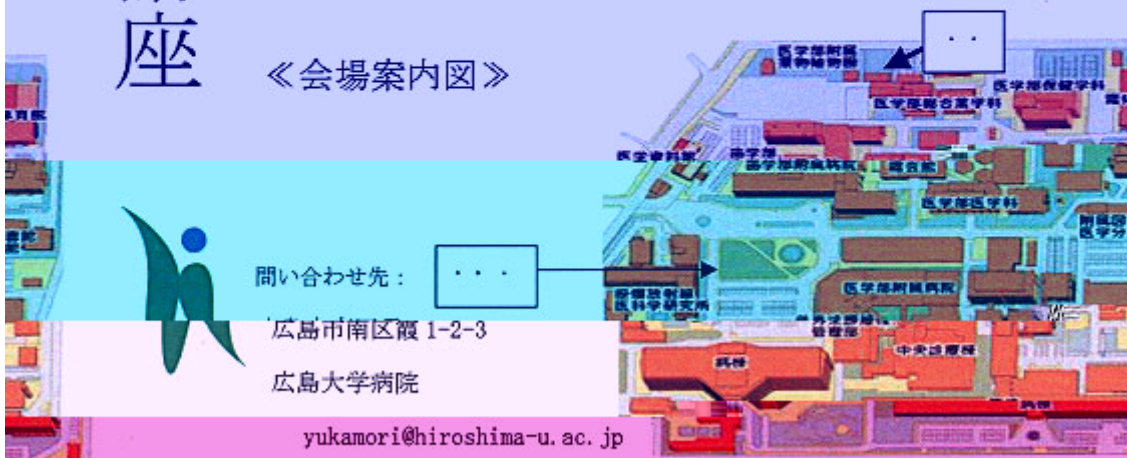
広島市立舟入病院 小児心療科部長 小野 泉

講演2 幼少期の心の傷がストレス適応力に及ぼす影響

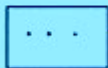
広島大学病院 精神科教授 山崎 成久

児童虐待、いじめなど子供たちをめぐる悲痛な報道が最近急増している。幼少期に受けた心の傷は、その後の心の発達に大きな影響を及ぼすことでストレスに対する適応力を低下させ、うつ病などの心の病を発症しやすくする。本開講座では子供の心の問題について児童精神医学と心の科学の両面からその対策についてわかりやすく解説する。

《会場案内図》



問い合わせ先：



広島市南区 1-2-3

広島大学病院

yukamori@hiroshima-u.ac.jp

●広島大学病院行バス 終点下車